

門信徒の仏縁

大谷 由紀子(西条町田口)

目が覚めて  
迎えることの出来た今朝のしあわせ  
御仏と共に

いま私は六人の孫に恵まれて賑やかに過ごさせてもらっています。高校生四人、中学生一人に、まもなく二歳になる女の子です。

この孫娘、上の子と歳が十五と離れているせいかもしれないが、可愛くてなりません。孫の可愛いのは当たり前と笑われそうだが、とにかく可愛いのです。

順調に育つてくれて、仏間へ抱っこしてお参りだったのが、近頃はよく歩くようになり、あちらこちらへ、引つ張り廻されるようになりました。

この孫娘は、夫が亡くなって七ヶ月後に生まれたこともあって、じいじの生まれかわりかと思うほど、悲しみの底にいる私を癒してくれるのです。

先日、仏飯を一緒に持つて仏壇へ供え、灯明をあげて、「じいじ来たよ」と、幼児は念珠を自分の手にかけて、「なまん…、なまん…」と小さな手を合わせて拜んでくれたのでした。

♪ わたしは仏の子供なり

♪ うれしい時も悲しい時も

♪ み親の袖にすがりなん

♪ わたしは仏の子供なり

♪ おさなき時も老いたる時も

♪ み親にかかわらずつかえなん

♪ 彼岸さくらにおだんご供えて

♪ 両手あわせてののさまに

幼児の合掌する姿を見ると、私が幼い頃の遠い日、日曜学校で習い覚えた仏讃歌が、ふと浮かんでいつの間にか口ずさんでいました。膝の上で孫は、私を見つめじつと聞いていました。

子は親の姿を見て育つと云われますが、この幼児は、祖母である私とお参りしたことを記憶に残すだろうか。

両手を合わせて仏前でお参りする行いが身に付くなら、どんなに嬉しいことか。忘れずに育つてくれますようにと、

娘と孫娘が達が帰った夜、写真の

夫に語りかけながら、今夜も、一人しずかに手を

あわせている私です。

(合掌)



今後の法要スケジュール

「除夜会」 (善教寺鐘楼堂)

十二月三十一日(水) 午後十一時四十五分

\*鐘楼堂にて除夜の鐘を撞きます。

「元旦会」 (善教寺本堂)

一月一日(木) 午前七時

「御正忌法要」 (善教寺本堂)

一月十日(土) 朝席：午前十時

昼席：午後一時半

講師 根来智師 (呉市阿賀北宝徳寺)

\*送迎マイクロバスを運行します

「柏原春季彼岸会」 (柏原説教堂)

一月十三日(火) 昼席・夕席

十四日(水) 朝席・昼席

講師 長尾量之師 (東広島市黒瀬町浄願寺)

「宗祖聖人月忌」

門信徒祥月命日法要 (善教寺本堂)

一月十六日(金) 午後一時半

\*毎月十六日に本堂において勤めております。